

五島市調剤情報共有システムの取り組みについての説明会(追加説明会)議事録

日時：平成 28 年 11 月 29 日（火） 14：00～15：00

場所：五島市役所 3F 応接室

出席者：五島市市議会議員

1. 説明内容

1-1) 長崎大学離島医療研究所の前田所長より資料に基づき、五島市調剤情報共有システムの概要説明があった。

1-2) 長崎県五島中央病院の村瀬病院長より、五島市調剤情報共有システムについての補足説明があった。

2. 質問事項など

五島市市議会議員より、五島市調剤情報共有システムの詳細について下記の質問と回答があった。

- ・ 同意をもらうときの感触はどうか。
現在までに 1000 人くらい拒否者がいる。
拒否する理由としては個人情報が入らないか心配であるとの意見がある。
薬剤師やドクターに情報が漏れることすら嫌がる人もいる。
- ・ 同意取得に市が積極的に取り組んでいるか。
最初は薬局の窓口だけで同意取得を行っていたが、現在は市役所や支所でも同意書を提出できるように整備した。

奈留薬局はシステムに対応しているパソコンのスイッチを入れていない。そのため奈留のデータがサーバーに上がってきておらず、クラウドデータの反映と薬の飲み合わせなどチェックができない。システムを有効活用させるために協力をしてもらうよう議員から依頼してもらうようお願いした。
参加議員に同意書を記入してもらったほか、同意取得への積極的協力のため、まとまった枚数の同意書を提供した。